

学力試験、お疲れさま

校長 武井 正明

昨日は公立一般入試。受験した皆さん、お疲れさまでした。
今朝も仏壇の両親に、吉中生達が、無事全力を尽くせるようお願いしました。
勝負の長い一日、出来はどうだったかな。今日は独自検査が行われています。

今回の公立一般入試問題について、吉中の先生方に訊いてみました。

【国語】

基本的な漢字や文法、慣用句などは予想通り。古文は比較的わかりやすかったのでは。ただ、その内容を説明している会話文の読み取りが面倒だったかもしれません。

説明文も予想に近い内容だったと思います。題材も「学ぶ」で入りやすかったのでは。最後の120字、白紙にせず、なんとか100字近く書けたかな。粘り強さがカギだと思います。

【数学】

解きやすい問題から順に並んでいて、途中でいきなり難問、ということはないのではないでしょうか。大問3までの基礎的な問題をしっかり解いておきたいところです。大問4からが難しかったのでは。問題文自体を読み取るのが大変なところもありました。

【英語】

ほぼ例年通りの出題形式です。リスニング、会話文、長文ともにボリュームがあり、一文一文しっかり読み取る力が問われます。英単語もコツコツと覚えていくことが大事です。

【社会】

問題文を読んで、学習したことと答えを結びつけることができれば、難しくありません。訊いている内容は教科書・ワークで勉強したことがある内容ばかりです。出題内容は地理・歴史・公民まんべんなく出題されていました。

【理科】

問題文を理解するのに一苦労します。吉中で日頃やっているリーディングスキルの大切さを感じました。実際の問題自体は難しくないので、何を求められているかに辿り着くまでの読み込みが勝負だったのではないでしょうか。

全教科に共通しているのは「読み取る力」が必要であること！

次年度もさらに、読解力育成に重点を置いて授業づくりしていきます。

昨日卒業式の退場曲を私が、と書きましたが、学年部で、ぜひ生徒がわかる曲を選曲させてほしいという申し出がありました。ここは学年部の意向を尊重させていただきます。

明日は卒業生、保護者の皆様にとって素晴らしい、思い出の一日になるよう全力を尽くしますので、よろしくお願い致します。